腹壁瘢痕ヘルニアの手術を受ける患者様へ

腸壁瘢痕ヘルニアパス【 07012-00】

患者氏名：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿様　　入院病棟：＿＿＿＿＿病棟　　主治医：＿＿＿＿＿＿＿＿　　受け持ち看護師：

日付	／	／	／	／　～　／
入院日数	1日目	2日目	3日目	4～7日目
イベント	入院日	手術当日	手術後1日目	手術後2～5日目
目標	□不安・疑問は医療者へ伝えることができる	□痛みのあるときは我慢せず医療者へ伝えることができる	□痛みのあるときは我慢せず医療者へ伝えることができる	□便通のコントロールができている
検査	«入院日» □レントゲン　□採血　□心電図　□呼吸機能があります 			
治療 処置	□抗生剤の問診にDrがきます «手術2日前»（　／　） □内服は（　）日（朝・昼・夕）までです □必要な場合、入院時に下剤を飲みます 	«手術前» □回診時　点滴を始めます «手術後» □酸素吸入をすることがあります □点滴が翌日朝まであります □抗生剤の点滴があります 	□点滴の針を抜きます □採血、レントゲン検査があります 	□医師の許可があれば退院可能です 最長で術後4日目まで入院可能です 次回外来は予約票で確認しましょう
指導	□医師より病状・手術についての説明があります ／　　時　Dr □看護師より手術前後の過程についての説明があります «手術前日» □麻酔科医師・手術室看護師の訪問があります 部屋を空けるときは声をかけてください	□痛みは我慢しないで言ってください □腹圧をかけすぎないように注意しましょう □医師から手術後の説明があります		退院基準：手術後、合併症がない
活動	□自由です	□手術後はベッド上安静です	□自由です （最初の歩行は看護師と一緒にしましょう） 	
食事 栄養	□手術前日の夕食まで食べられます □（　　）時からは絶飲食です 	□絶飲食です	□朝から水分・食事ができます □内服薬も再開してください	
清潔	□手術前日は必ずシャワー浴をします 		□タオルで体を拭きます	□シャワー浴ができます
排泄		□手術後は尿の管が入っています	□尿の管を抜きます 	□必要時には下剤を処方します

注）現時点で考えられる予定であり変更になることがあります

市立札幌病院　外科・6階西病棟　2021年11月、2022年11月、2023年2月改訂